



地域の力に感謝！上阿多古スポーツフェスティバル

爽やかな晴天の下、5/18（土）に上阿多古スポーツフェスティバルを行いました。

保護者様・地域の方々をはじめ、ボランティアを引き受けてくださった体育振興会の皆さん、中学生の皆さんには本当に感謝です。子供たちを囲んで、地域の皆さんの笑顔がたくさん見られたことを幸せに感じました。

子供一人一人の思いは様々で、前日までは、

「大勢の前で、盛り上げ隊のせりふが大きな声で言えるかなあ。心配。」

「競技よりも司会進行がドキドキする。」

など、楽しみな一方で、少しの不安も抱いていたようでした。しかし、終わった後には、頑張ったよかったという達成感や自分自身の成長への気付きがありました。

案ずるより産むが易し…少しだけ勇気を出し、困難だと感じているその物事に飛び込んで

いこう！夢中になって体を動かしていれば、いつの間にか不安が消えているよ！と子供たちに伝えたいと思います。そして、スローガンは「上阿多古のみんなと力を合わせてきずなを深めよう！」。「絆」という言葉の意味は検索すればすぐに知ることができますが、この行事を通して、自分なりの「絆」の意味が見出せたらと、願っています。

皆様の競技への積極的な御参加、惜しみない温かな声援・拍手を本当にありがとうございました。



6月は、いじめや命について考える月間です

◇ 前号でも仲良く生活することについて述べました。

上阿多古小では毎月25日を基準日に「ニコニコの日」を設定し、生活アンケートと個別面談を実施しています。いじめは絶対に許されません。いじめられた子の命が最優先です。「ひとり」で頑張らないで、「イヤだな」と感じることは誰でもいいから相談するよう、御家庭でもお声掛けをお願いします。



◇ 5/13（月）の午後、浜名区新原で、小学生女児がゴミ収集車にはねられる事故がありました。命まで亡くなってしまい、本当に悲しいことです。他県でも同様の事故がありました。いつも年度初めにはどの学校も、子供たちへの交通安全意識を高めようと交通教室を行っています。この女の子もルールを守り、ヘルメットをかぶって自転車に乗っていたのに。大人の過失による事故です。

私たちはみんな、加害者にも被害者にもなりたくありません。我々大人こそ、気を引き締めなくてはなりません。子供たちには、交通規則を守ること、下校後の過ごし方に気を付けることを繰り返し伝えていきます。

7月

[illegible]